

美郷町での演奏は3年連続になります

航空自衛隊北部航空音楽隊 コンサート2018



演奏／航空自衛隊北部航空音楽隊

指揮／1等空尉 山本 史月、1等空尉 五味 洵

北部航空音楽隊は、昭和51年に北部航空方面隊司令官の直轄部隊として、航空自衛隊三沢基地に新編され、平成28年に創設40周年を迎えました。

青森・秋田・岩手および北海道全域を主な活動範囲とし、防衛省の各種行事、隊員の士気振作のほか、各地で航空自衛隊を広報するための演奏会や音楽教室、学生とのジョイントコンサートなど年間

約120回の演奏活動を行っています。

また、自衛隊音楽まつりや大相撲千秋楽など各種イベントにも参加し、その活動の場を広げるとともに、在日米軍(三沢)への行事支援を通じ、米国との友好関係の発展や隊員相互の親睦にも貢献しています。「心に響く音楽」を皆さまにお届けすべく、日々活動を続けている音楽隊です。

日時 11月11日(日) **会場** 美郷町公民館ホール

開場◆午後1時 開演◆午後1時30分(予定)

入場無料 全席指定

入場には整理券が必要です

整理券発券 日時◆10月21日(日) 午前9時～

場所◆美郷町公民館

※全席指定、お一人様2枚まで

問●美郷町公民館 ☎0187(84)4915

学友館
特別展

民藝のモノと思想

—暮らしの中の美を探る—

本町で伝統的に製作され、かつては日常的に使用されてきたわら細工やあけびづる細工などのいわゆる「手仕事」による工芸品は、「民藝(みんげい)」という概念の中にあります。

「民藝」という美の概念は、1926年(大正15年)、白樺派の同人で宗教哲学者であった柳(やなぎ)宗悦(むねよし)によって生み出され、柳は「美と生活」を結ぶ生活文化運動(民藝運動)を推進しました。

柳が没して半世紀を経た現在においても民藝の思想は色あせることなく、工芸を志す者の指標として、

また平和で豊かな暮らしのあり方として注目されています。

本展では、柳宗悦の著作と民藝の実作品を併せて展示し、近代日本の普遍的思想といわれる「民藝」の多様性を紹介するとともに、「美郷の手仕事」として、わら細工やあけびづる細工なども併せて展示し、伝統技術の継承と復興機運の醸成につなげることを目的とします。

この機会に、手仕事の世界に触れ、学んでみてはいかがでしょうか。

期間 10月6日(土)~11月4日(日)

会場 美郷町学友館

開館時間 ●午前9時~午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日 ●毎週月曜日(ただし、10月8日(月・祝)は開館、翌日の9日(火)は休館)

観覧料 ●一般 300円 高校生以下 無料
(15名以上の団体は、1名につき200円)

主催 ●美郷町 美郷町教育委員会
企画協力 ●海青舎 **後援** ●日本民藝協会



柳宗悦著「手仕事の日本」
(靖文社・昭和23年)



一斗壺<小鹿田焼>
(大分県・昭和50年代)



端広鉄瓶
(山形県・明治時代)



さしげらくわら細工<
(美郷町)

オープニングセレモニー

日時 ●10月6日(土) 午前9時30分~
会場 ●美郷町学友館

申込不要

わら細工ワークショップ

日時 ●10月21日(日)
①午前10時~正午 ②午後2時~午後4時
会場 ●美郷町学友館 **講師** ●美郷わらの会会員

ギャラリートーク

日時 ●10月6日(土)
①午前10時~ ②午後2時~
11月4日(日)
①午前10時~ ②午後2時~

会場 ●美郷町学友館
講師 ●海青舎 三浦 正宏氏
(本展企画協力/日本民藝協会会員)

申込不要
展示会チケットが必要

問●美郷町学友館 ☎0187(84)4040